

今こそ遊びの創造共育法

それぞれの立場で 知る・深める・つながる 2日間



知る



深める



つながる

今こそ求められる『遊びの創造共育法』を今後さらに浸透させていくために、今大会では「知る」「深める」「つながる」という3つのキーワードを軸にプログラムを構成しました。参加者、関係者、主催者全員がそれぞれの立場で学びを得て、関係性を深める会となることを目標としています。どうぞふるってご参加ください。

童具館館長 和久真子



実践発表

29日

創造共育を実践されている園・ご家庭にその取り組みを発表していただき、参加者の皆様との意見交換や質疑応答も交えつつ進めていきます。2会場に別れて同時開催となりますので、どちらか一方をお選びください。

A 園での取り組み

保育 × 養成校



発表/橋立久美子 (木浦保育園主任保育士)
司会/竹内あゆみ (小田原短期大学保育学科准教授)

28年前から創造共育を保育に取り入れられている木浦保育園(新潟県)の橋立久美子先生に、これまで園で実践されてきた活動の一部をご紹介します。司会を務めるのは小田原短期大学保育学科准教授の竹内あゆみ先生。保育士養成校という立場ならではの観点で、活動を深掘りしていただきます。

B 家庭での取り組み

アトリエ × 家庭



発表/寺嶋沙織 (認定講師/2児の母)
司会/星野由香 (加古川プレイルーム支部長)

2022年の『講師認定講座』を修了して認定講師の資格を取得された寺嶋沙織さんは、2児の母としてご家庭での創造共育を実践されています。司会は『和久洋三のわくわく創造アトリエ』加古川プレイルーム支部長の星野由香先生。アトリエと家庭というそれぞれの視点からの掛け合いにもご注目ください。



童具で遊んで学ぶ分科会

30日

全国の『和久洋三のわくわく創造アトリエ』講師達による創造活動の実践パートです。童具別の6つの分科会から2つご参加いただけます。

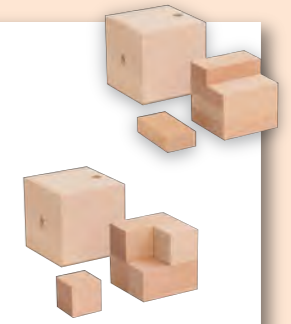
C D WAKU-BLOCK45



形の関係性(つながり)を大事にしている童具館にとって、ベースであり象徴とも言える積木<WAKU-BLOCK45>で、積木遊びの醍醐味=一致の快感を味わいましょう。Cグループは「世界遺産一周の旅」と題して様々な建物をつくってドミノでつなげる活動を、Dグループは開催地にゆかりのある小田原城づくりを計画しています。

Cグループ担当: 横浜港北PR、品川大井PR、横浜本牧PR、瑞穂PR
Dグループ担当: 吉祥寺PR、札幌中央PR、台湾台中PR

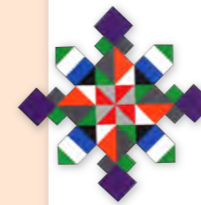
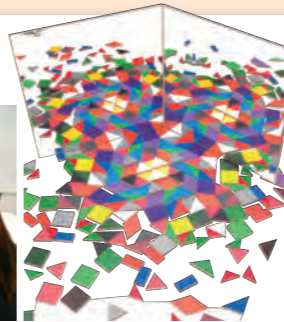
E ケルンブロック



積木の元祖であるフレーベルの恩物を基に、遊びやすさを追求した童具が<ケルンブロック>です。恩物との違いと、それによって遊びがどう広がっていくのか、実際に触れて体感していただけます。

担当: 広島五日市PR、軽井沢PR、覚王山PR、姫路PR

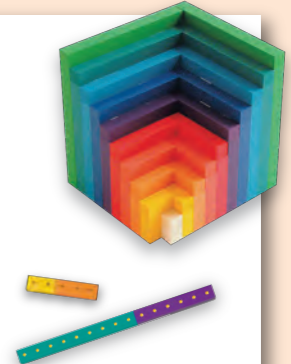
F ケルンモザイク



積木遊びの中で子ども達は立体を構成する面を意識します。その面を立体から分離して彩色したのが<ケルンモザイク>です。色面構成の活動を通して、色と形が織りなすハーモニーをご堪能ください。

担当: 覚王山PR、神戸岡本PR、金沢PR、横浜朝比奈PR

G かずの木



“アートも哲学も文学も、考える基には数学がある”——数学とアートの融合をコンセプトに生まれた<かずの木>を使った積木遊びで、数量的秩序による美の世界が広がっていきます。白木とカラー、それぞれの魅力を体感してください。

担当: 加古川PR、高崎PR、千葉稲毛PR



トークセッション

29日

『和久洋三のわくわく創造アトリエ』の全国展開25周年という節目に、改めてその存在意義を再確認し、次の25年に向けたビジョンを皆様と共有したいと思います。長年、最前線で創造共育を実践されてきた講師達のお話は必聴です。

登壇者/アトリエ支部長 (予定)
司会/勝田潔 (覚王山プレイルーム支部長)



H 点・線・面の童具



すべての立体が面と線と点を内在している——私達の身の回りにあるものはすべて立体物であり、それらに共通する形が“点・線・面”です。立体から平面へ、全体から部分へ、そして多様から統一へ。点線面の童具を使った活動を通して、形の関係性への理解を深めます。

担当: 広島安佐PR、つくば学園都市PR、滝ノ水PR、大阪吹田PR、大濠公園PR

最後はみんなで積木遊び

30日

大会のフィナーレを飾るのは、参加者全員での積木遊び。2日間を通して得た情報や経験をそれぞれの胸に、「すべてがひとつにつながる」体験を共有しましょう。
監修/村田淳 (横浜港北プレイルーム支部長)



和久洋三 特別講義 (映像)

29日

和久洋三の講義映像を大会用に再編集してお届けします。改めて皆様と一緒に学びを深める時間を共有し、大会のスタートを切りましょう。

和久洋三の足跡 (資料展示)

29・30日

「おもちゃとは何か、人間とは何か」——その問いと向き合い続けた和久洋三の生涯を、様々な資料とともに振り返ります。

アトリエ 作品展示

29・30日

『和久洋三のわくわく創造アトリエ』で制作してきた数々の造形作品を通して、子ども達が持つ創造力の凄さと、それを引き出すカリキュラムについて考えます。

積木リレー・エピソード募集

29・30日

皆様の積木遊びの様子や創造共育にまつわるエピソードを会場内に展示します。当日お越しいただくことが難しい方もぜひご参加ください。一緒に大会を盛り上げましょう。